

# やすらぎ短信

令和3年  
8月号

## 盆踊り



お盆といえ、各地で盆踊りが行われますが、浦幌町でもコロナの感染防止のため、昨年同様リモートでの開催となりました。そもそも、この盆踊りは、お盆に迎え入れたご先祖様の霊をお慰めし、再び送り返すための踊りです。ご先祖様への感謝や健康に生きていることへの喜びが踊りで表現されているといわれています。その起源は古く、平安時代、空也上人によって始められた踊念仏（おどりねんぶつ）が、民間習俗と習合して念仏踊りとなり、先祖供養のための踊りと結びつき、お盆の行事として定着していきました。来年こそ駅前通りで浦幌町民あげて盆踊りを行いたいです。

## 戦没者慰霊祭のお知らせ

来る八月十日

五日、忠魂碑にて、左記の通り、戦没者慰霊祭を斎行致します。



ます。祖国の平和と繁栄を祈りつつ誇り高く散っていったご英霊に感謝の誠を捧げ、世界の平和をお祈り致します。

日時 八月十五日 午前九時より

場所 浦幌神社境内、忠魂碑前

※参列の際は、消毒とマスクの着用の徹底をお願い申し上げます。

## 浄夜燈明 自由参拝

今年に限り、八月十日

四日・十五日には、ご先祖様への慰霊とコロナの収束を祈願し、境内に燈明を灯します。夜間、自由参拝できますので、密にならないようお好きな時間にお参りください。



## 夏季みこし祭中止

今年の八月二十八日、二十九日に開催を予定しておりました浦幌神社夏季みこし祭は、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、氏子崇敬者皆様の健康と安全を第一とし、開催の中止を決定致しました。何卒、事情ご賢察の上、ご理解とご諒承を賜りますようお願い申し上げます。

## 癒しの杜（もり）猫品展

### 延期のお知らせ

来る八月十三日～十五日に予定しておりました「癒しの杜（もり）猫品展」は、政府が八月二日から三十一日まで北海道に再び「まん延防止等重点措置」を適用する方針を固めましたので、感染拡大防止を第一と考え、九月二十三日～二十六日に延期することに致しました。ご理解の程宜しくお願い致します。今回は、猫作品のみを集めた作品展となります。出展者等、詳しい内容につきましては、来月号でお知らせします。

## 宮司の一筆

### 開催への想い「日本人の底力」

東京オリンピック・パラリンピックがいよいよ開幕した。開催の有無も含めて苦難に立ち向かい、それを乗り越え、活躍する選手たちの姿に鳥肌が立ち、感動する毎日である。コロナ禍の中、辛い想いをしている世界中の人々に感動と力を与えてくれる。スポーツの持つ力や素晴らしさを改めて感じた。メダルを取った選手は口々に「開催してくれたことに感謝します。」と応える。心に刺さる素晴らしい言葉だ。アスリートは、一瞬のために多くの汗をかき、命がけて練習に打ち込む。選手目線になり、四年に一度、その一瞬の舞台が消えることを想像するだけでも辛いものだ。コロナ禍で開催できたのは、日本人の底力だと思う。勿論、反対意見もあるが、今回のオリンピックが選手をはじめ、開催してくれた方々の努力と想いが報われるような大会になることを切に願っている。

## 獅子舞・神楽舞奉納

今年の夏季みこし祭も昨年同様に中止となりましたが、氏子会役員会で「獅子舞と神楽舞だけでもご神前に奉納しよう」という声が高まり、去る七月十一日、役員が見守る中、無事に奉納させていただきました。開拓獅子舞は、明治三十五年以来、毎年受け継がれてきたもので、この伝統を止めてはならないという熱い想が込められた舞を奉納下さいました。また、小学三年生の巫女さん等は、一日もはやいコロナの鎮静を願う四人そろった「榊舞」を奉納下さいました。この奉納の様子は八月十五日に浦幌神社 YouTube チャンネルで配信致します。



## 第二回癒しの杜作品展開催

去る七月二十二日、二十四日、「第二回癒しの杜（もろ）作品展」を感染対策万全に開催致しました。この作品展は今年二回目で、今回も素敵な癒し作品が神社に集まりました。おかげさまで三日間、約一八〇名の来場をいただき、それぞれの作品を楽しんで下さいました。出展者は左記の通り（敬称略）。陶の杜、癒し工房燈、いとつむぎ、創り舎、ひつじづき、白濱雅也、白濱真紀、サイトウパピコ。



### 浦幌神社行事予定

八月一日 月次祭  
八月十五日 月次祭 戦没者慰霊祭

発行 浦幌神社社務所

北海道十勝郡浦幌町字東山町十八番地の一

電話 〇一五・五七六・二四四八